

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

ナルク神奈川福祉サービス第三者評価事業部

② 施設・事業所情報

名称：三丁目こども園	種別：認可保育所
代表者氏名：池田たか子	定員（利用人数）：40名（36名）
所在地：横浜市保土ヶ谷区星川3-5-19	
TEL：045-567-0634	ホームページ：なし
【施設・事業所の概要】	
開設年月日	2019年4月1日
経営法人・設置主体（法人名等）：学校法人 峰岡学園	
職員数	常勤職員： 12名 非常勤職員 0名
専門職員	保育士 11名
	幼稚園教諭 8名
	小中高教員 2名
施設・設備 の概要	乳児室 2室 トイレ 2か所
	幼児室 1室 職員休憩室（更衣室） 1室
	調理室 1室 事務室 1室
	鉄筋コンクリート造り 2階建て 289.97㎡ 園庭（地上） 32.11㎡ 園庭（屋上） 110.76㎡

③ 理念・基本方針

【保育理念】

- ・家族が幸せになるこども園～一緒に子育てしましょう～

【保育方針】

- ・豊かな遊びや体験、様々な人やものとの関わりを通して、子どもたちが主体的に、自分らしく育っていくことのできる保育環境を整える。
- ・家庭的な温かい雰囲気大切に、一人一人の発達と個性を認め、安心して園生活が送れるように、子どもにも大人にも丁寧な関わりをする。
- ・地域や家庭との関わりやつながりを大切に、子育てが喜びと感じられるように共に歩み、誰でも気軽に利用できるようなこども園を目指す。

④ 施設・事業所の特徴的な取組

【立地および施設の概要】

三丁目こども園は、相模鉄道和田町駅から徒歩3分のところにあります。学校法人峰岡学園が平成31年4月に開設して3年目の保育園です。1歳から5歳児36名（定員40名）が在籍しています。

園は相模鉄道の線路沿いにあり、戸建て住宅の多い閑静な住宅地に位置しています。周辺には和田公園、和田一丁目公園や大きな星川中央公園があり、また近くには帷子川が流れ、公園で遊んだり川沿いの道を散歩したりすることができる環境にあります。

【園の特徴】

- ・園の考える「望まれる子ども像」を「丈夫な体、健全な心、表現の豊かな子、人とのかかわりを楽しめる子」とし、家庭的な温かい雰囲気大切に、親子とも安心して通園できるように、子どもたちや保護者との信頼関係を大切にしています。
- ・ひとつの事に偏らず、バランスを考えたカリキュラムに従って保育活動をしています。
- ・子どもの人権や主体性を尊重し、子どもも保護者も保育者も共に育つ「教育=共育」を目指しています。
- ・3～5歳児は1クラスで異年齢保育を行っています。

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	2021年 6月16日（契約日） ～ 2022年 3月25日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	1回

⑥ 総評

◇特に評価の高い点

1. 子どもの意欲を引き出す環境作りや他児との協同を大切にした保育

園では、子どもたちがいろいろな体験ができるように、素材や遊具、教材等を子どもの発達に応じて用意をして、子どもたちのやってみたい、やりたいという気持ちを大切にしています。

「だんぼーるおうじ」の絵本から、4、5歳児が自動販売機を作りました。段ボールをどう切って自動販売機を作るか、お金は何で作るかなどを子ども同士で話し合い協力して作り上げました。4、5歳児が作っていると、興味を持った3歳児も仲間に入れてもらい、教えてもらいながらお金を作りました。

1歳児クラスでは、どんぐりでマラカスを作りました。少し前から保育室に見本が置いてあったため、容器を見るなりすぐどんぐりを入れたり出したりして遊んでいました。音楽をかけるとマラカスを振って遊び始めました。職員は子どもたちが作ることに興味を持ち、また、作るだけでなく、次にそれを使って遊びを楽しむという活動に展開できるよう支援をしています。

2. 全職員で子どもを把握し保護者と共に温かく見守る保育

園児が36人の保育園で、全職員が全園児の一人ひとりを把握しています。子どもに関する情報交換、共有を心がけ、担任以外の職員も子ども一人ひとりに温かい態度で接しています。また、保護者にも、積極的に声かけするなどしてコミュニケーションをとっています。

子どもたちの園での活動の様子を見ることができる「オープンスクール」（保育参加、保育参観）を実施しています。今年度は、コロナ禍で園内ではなく、星川中央公園の多目的広場で行いました。保護者は、子どもたちが異年齢で遊んだり、リレーをしている様子を見ることができ、「子どもの成長を感じた」「のびのびしている姿を見て嬉しくなった」等の感想を寄せています。

3. 保護者満足状況の把握と保護者意見に対する丁寧な対応

年度末に保護者に対して「家族幸せアンケート」を行っています。「行事について」や「お子様の成長」「チーム保育」「おたより、連絡アプリ、日々の保育」等の項目について、保護者から1年を振り返っての感想や意見を出してもらっています。園では、ア

ンケート結果や保護者の意見等に対する園としての対応や考え方をまとめた「『家族アンケート』集約」を作成し、保護者に配付するとともに次年度の園運営に生かしています。

◇改善を求められる点

1. 園の自己評価の実施と公表

現在実施している職員の「自己評価シート」や保護者の「家族幸せアンケート」に基づき、園としての自己評価をまとめ、公表することが期待されます。

2. 実施状況の評価を行うことができる事業計画の作成

事業計画は、数値目標や具体的な成果目標を設定し、目標の実施状況・進捗状況を定められた時期、手順に従って把握、評価し、必要に応じて見直しを行うことが期待されます。

3. 地域貢献に関わる事業や活動への積極的な取組

コロナ禍の終息後は、地域の子育て世帯に対する育児相談やその情報提供、また、地域の団体や自治会、商店街等と連携したイベントや活動等への参加を通じた地域コミュニティの活性化等に貢献していくことが期待されます。

⑦ 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

開園3年目で、初めて第三者評価の受審を行いました。

今回、毎日の業務の中で、自己評価に取り組む時間を捻出することは容易ではありませんでした。しかし、各自で評価に取り組んだ後、グループワークをすることは、保育観を共有するよい機会となりました。

その後の評価機関による調査は、コロナ禍で保育室に入っの観察が難しい状況でしたが、それでも、資料や日誌等の文章を細かく見ていただいたり、2日間にわたる丁寧な聞き取りを行ったりしていただいた結果、多面的・総合的な評価をいただくことができました。

三丁目こども園のよい部分として『温かな保育』『丁寧な記録』『やる気へとつながる職員指導』『保育の可視化の工夫』『子どもの意欲を引き出す保育環境』『子どもへの声かけ』等を認めていただき、そのことが、職員自らの保育の自信へとつながりました。今後、今回の受審で見えてきた課題に一つひとつ丁寧に取り組みながら、保育の充実や質の向上へとつなげていきたいと思っています。

最後になりますが、第三者評価の受審にあたり、ご尽力いただいた評価機関の皆様、ご多忙にもかかわらず、利用者アンケートにご協力いただいた保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。今後とも、子どもたちのために、また園として、一步一步成長していくことができるように、ご支援、ご協力いただければ幸いです。

三丁目こども園 園長 池田たか子

⑧ 第三者評価結果

別紙2のとおり